

すべての皆さまに、快適な休憩施設を

SA・PA



SA・PA情報



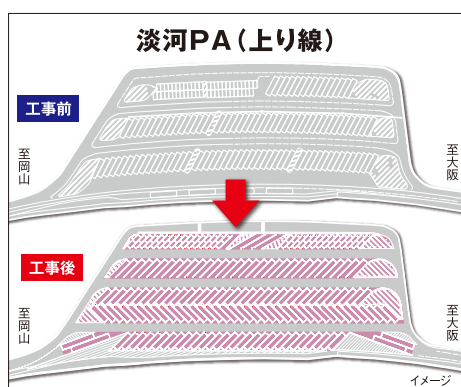
駐車場の混雑対策 ―物流事業者への支援―

▶大型車の駐車マスの拡充

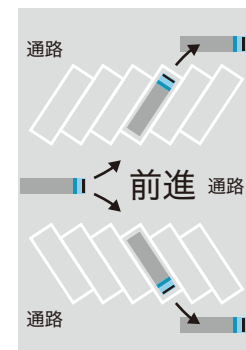
大型車の長時間駐車により、深夜帯を中心に大型車の駐車マスが不足し、混雑が発生していることから、大型車の駐車マスを拡充し、休憩施設の機能向上に取り組んでいます。

山陽道 淡河PA (上) 駐車マスのレイアウト変更

V字駐車マスへの変更により通路1本分を省スペース化などを行い、大型車マス増設のスペースを確保。



単列駐車マス



V字駐車マス



大型車駐車マス拡充実績

- 2025年度 117台
 - 2020年度以降累積 1,200台以上
- ※兼用マス・ダブル連結トラックマスを含む

▶深刻なドライバー不足に対応する物流事業者への支援 ダブル連結トラック駐車マスの整備

1台で通常的大型トラック2台分の輸送が可能な「ダブル連結トラック」は、2019年8月に運行区間が東北道から九州道まで拡大されて以降、特殊車両通行の許可台数が増加し、物流事業者のニーズ等を踏まえ、通行可能路線が順次拡大しています。当社ではダブル連結トラックの休憩機会確保のため、駐車マスの整備を進めています。



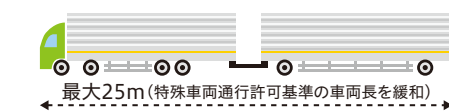
整備箇所の詳細は当社ウェブサイトをご覧ください。

25mダブル連結トラックとは

- 通常的大型トラック(10tトラック)



- ダブル連結トラック(1台で2台分の輸送が可能)



ダブル連結トラック駐車マス(中国道 七塚原SA(下))

ダブル連結トラック駐車マス整備実績

- 2025年度末累計 73カ所 99台

担当者の声

引き続き駐車場の混雑対策に取り組めます

大型車の駐車マス不足への対策について、2018年度から継続的に取り組んできました。近年、2024年問題に加え、物流ニーズの増加に伴う車両の大型化・多様化が進むなど、SA・PAに求められる機能は大きく変化しています。こうした状況を踏まえ、当社ではトレーラーやダブル連結トラックなど様々な車種に応じた駐車マスの整備も進めています。日本の生活に欠かすことのできない物流を支える企業の一員として、今後も関係機関と連携し、利用しやすい休憩施設を目指していきます。

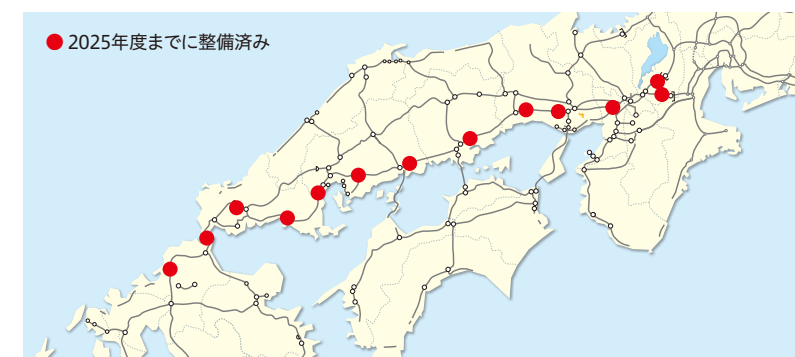
保全サービス事業本部 保全サービス事業部 交通課 鈴木 裕司



▶より確実な“休憩”機会を確保する実証実験

大型車の短時間限定駐車マス 西日本管内は26カ所へ拡大

NEXCO東日本、NEXCO中日本と連携して実施している「大型車の短時間限定駐車マス」の実証実験により、短時間(60分以内)の利用台数の増加、駐車マスの回転率向上などの効果が確認できたため、整備箇所を拡大しています。また、実証実験では、深夜・朝方を中心に60分以上駐車する車両が約30%確認されました。適正な利用を促すため、ポスター・路面表示などお客さまへ周知しています。



整備箇所の詳細は当社ウェブサイトをご覧ください。



黄色の駐車マスが短時間限定駐車マス(九州道 古賀SA(下))



山陽道 三木SA(下)

▶新たな駐車形態を試行

出発時間限定 大型車3列駐車マス

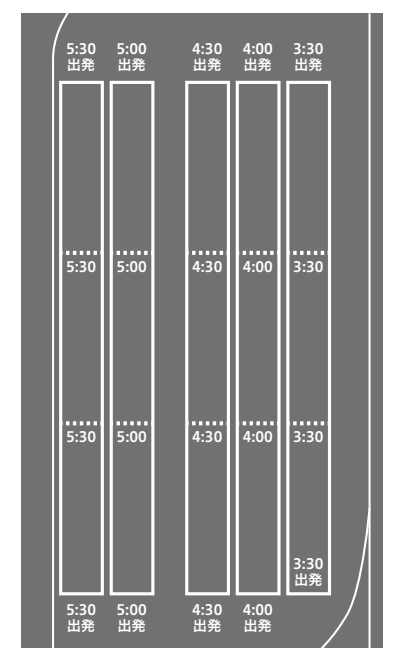
大型車駐車マス拡充の取り組みを進めていますが、休憩施設の敷地は限られており、単純な駐車マスの増設やレイアウト変更には限界があります。そのため、新たな駐車形態として、中国道 鹿野SA(下)において、2024年8月から2025年5月にかけて「出発時間指定 大型車3列駐車マス」を試行しました。試行結果は、山陽道 佐波川SA(下)にて予定している複数縦列式駐車場の整備に役立てていきます。

複数縦列式(コラム式)駐車場とは

ドイツのアウトバーンなどにおいて採用実績がある駐車方式。出発時間別に縦列駐車するレーンを設けることで、駐車マスを効率的に配備することを目的とした方式です。休憩施設を出発する時刻毎に縦列駐車させる駐車制御が必要であり、ドイツでは駐車チケットの発券や、駐車マスの頭上に出発時間を表示するなど、ドライバーに駐車方法を伝える制御をとっています。



ドイツ(Jura-West)のコラム式駐車場(右の写真は、このマスの出発時間を示す表示)



出発指定時間を各マスに標示(中国道 鹿野SA(下))

SA・PAのリニューアルによる魅力の進化

▶九州道 広川SA(上) リニューアルオープン

—筑後の恵みと広川の風情がここに集結! 筑後の魅力がギュッと詰まった新空間に—

2025年12月にリニューアルオープンした広川SA(上)は、外壁デザインに和風模様(和柄)を施すことで慣れ親しみのある、落ち着いたデザインとしています。また、色味は筑後地方の伝統工芸である「八女手すき和紙」などをイメージした淡い紫色を施すことで、地域らしさを演出しています。



新・トイレ棟

新・店舗棟

担当者の声

デザイン刷新と安全に配慮した整備

九州道 広川SA(上)は特殊な敷地形状により、店舗棟やトイレ棟の視認性が良くないエリアでしたが、店舗の外壁デザインへの和風模様(和柄)の採用や、シンボルを加えることで、どこから見てもわかりやすく地域に親しみのあるデザインとしました。また、工事期間中は店舗やトイレを仮設で運用する必要があり、お客さまや従業員の負担を最小限に抑えるため、照明の増設や段差解消、案内表示の工夫を重ね、当社のグループ理念である「安全・安心」を最優先に施工しました。多くの関係者が関わる中で施工ヤード調整や工程管理に苦慮しましたが、受発注者及びテナントと密に連携し、課題を一つずつ解決することで無事オープンを迎えることができました。

九州支社 久留米高速道路事務所 施設第二課 坂口 源太



新・店舗棟のポイント

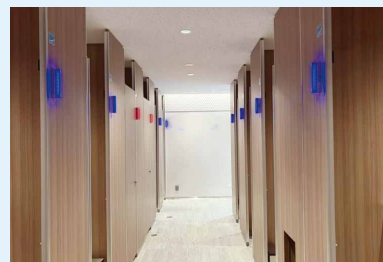
店舗は、フードコートとショッピングコーナーの間に柱がなく、店内を見渡しやすいレイアウトになっています。内装には、筑後地方の伝統工芸品「久留米^{くるとみ}餅」や「大川^{おおかわ}組子」などの装飾を施すことで、地域の魅力発信に加え、地域の皆さまから親しみや愛着を感じていただけるデザインとなっています。

ショッピングコーナー

売り場面積は約1.6倍に拡大し、福岡・熊本の人気のお土産や筑後地方の伝統工芸品などを多数取り揃えています。

新・トイレ棟のポイント

当社では、お客さまに快適で安心してご利用いただけるトイレを目指してリニューアルを進めており、広川SA(上)でもバリアフリー化を行うとともに、自然光を取り込んだ明るいトイレにリニューアルしました。



トイレのブースごとの案内ランプで、空きブースを分かりやすくご案内



和風模様(和柄)を取り入れた内装



自然光を取り込み明るいトイレに



女性トイレへパウダーコーナーを設置



バリアフリートイレの導入



ショッピングコーナー



「久留米餅」と「八女すだれ」



地域の工芸品・名産品を販売



「久留米餅」と「大川組子」

フードコート

座席数は65席から約1.7倍の110席に増やし、より多くのお客さまにご利用いただけるようになりました。地元の名産品を使用したメニューを揃え、フードコート内には地元工芸品の「八女提灯」を装飾しました。



フードコート



「焼きそばの想夫恋」店内

GRAND OPEN

2026年4月には大分県日田市発祥の「焼きそばの想夫恋」を新たに迎え、グランドオープンしました。全国の高速度道路では初出店! 更にパワーアップした店舗へと生まれ変わりました。



焼きそば



八女提灯



八女もち豚ステーキ鉄板



筑後ごろし麺

NEXCO西日本は、
お手洗いの **4C + 1E** への
改修を進めています

Clear(明るく)
少ない電力で明るく開放感ある空間
Clean(清潔で)
汚れにくく乾式清掃ができる床材
Comfortable(快適に)
バリアフリー対応・空調設備
Charming(魅力的に)
パウダーコーナーの整備



Ecology(環境負荷の軽減)
LED照明(約50%省エネ)や
節水型便器(約75%節水)の採用

シャワーステーションの充実



シャワーステーション設置箇所

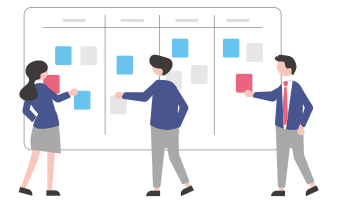
当社では、高速道路をご利用されるお客さまの疲労回復、くつろぎの提供として、13カ所のSA・PAにシャワーステーションを設置しています。

全てのシャワーステーションには、コインシャワーとコインランドリーがあります。長距離運転されるお客さまが、高速道路をご利用いただきながら手軽にリフレッシュできる場所を提供しています。

SA・PAを通した地域の魅力の発信

▶地域の学校と連携したオリジナル商品・メニューの開発

当社グループでは、地域の学校・企業と連携し、SA・PAで販売する商品・メニューの開発を通した教育機会の提供を行っています。商品開発により次世代の育成に貢献するとともに、次世代が発掘した“地域の魅力”をSA・PAから発信することを通して、地域の魅力発信拠点としてのSA・PAの成長を目指しています。



九州道 宮原SA(上下線)では、熊本県立南陵高等学校の生徒が考案したコラボメニューを2022年から販売しています。2025年度は、「熊本県の食材・特産品を使用したメニュー」をテーマに全25案の中から書類選考・プレゼンテーション審査会を経て、2品を販売しました。この取り組みは、地産地消の促進や、高校生が“食”を通じて地域を考えるきっかけとなっています。

●川渡り食堂の笑顔輝くトマトチキンカツカレー

熊本県産の「はちべえトマトピューレ」を使用したほのかな酸味を楽しめるカレーです。デコポン風味の爽やかな味わいのゼリも添えています。



▶「西イチグルメ決定戦」で地域の食材や特色をPR

「西イチグルメ決定戦」は、各SA・PAで地域の食材や特色を活かした「ご当地ならではのメニュー」を開発し、No.1を決める大会です。大会を通して地域の食文化や美味しさを発信することで、地域のPRに寄与します。

第10回を迎えた2025年度は、“新たな「肉」グルメ”をテーマに、当社グループ創立20周年を記念して、「至福の贅沢部門（価格制限なし）」と「究極のお値打ち部門（1,650円以下）」の2部門制で開催しました。

●至福の贅沢部門グランプリ

舞鶴若狭道 西紀SA(下)
奥丹波の華街懐石 里山御膳「花うらら」(1,680円)
里山「丹波」の『奥ゆかしさ』『華やかさ』『麗しさ』を表現した懐石料理。料理全体で里山「丹波」のまちを表現いたしました。



●究極のお値打ち部門グランプリ

名神高速道路 大津SA(下)
滋賀まるごとごちそう御膳(1,580円)
滋賀の大地が育んだ近江牛・げんさん豚・近江鶏を一堂に。滋賀の美味を贅沢に味わう特別なひとときを。



本選大会の様子(2026年2月26日・27日)

TOPICS

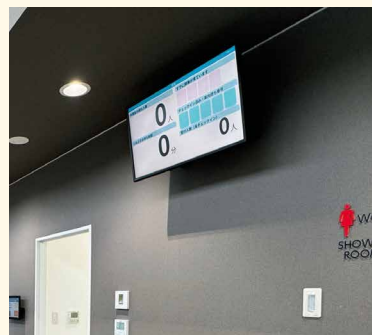
2026年3月、新名神 甲南PA(上下線)にシャワーステーションが新規オープン



甲南PA(上) シャワーステーション



上下線ともに個室のコインシャワーを6室(男性用4室、女性用2室)設置。快適にご利用いただけます。



待ち人数が表示されるモニターを設置。ショッピングなどで待ち時間を有効に使えます。



洗濯機・乾燥機も設置。洗った衣類をすぐに乾かして持ち帰れるのもポイント。旅先でも清潔で快適なスタイルをキープできます。



担当者の声

より快適な休憩へ シャワーステーション新設

お客さまからのご要望が高いシャワーステーションを新名神 甲南PA(上下線)に新設しました。24時間ご利用いただけるコインシャワー・コインランドリーで、休憩が更に便利になります。また、シャワーご利用時の鍵の受け渡しが必要なスマートキー予約設備(電子錠)を導入し、満室時は予約で行列を回避できるよう、お客さまがより一層ご利用しやすい施設としました。走行の合間に心身を整えに、ぜひお立ち寄りください。

関西支社 滋賀高速道路事務所 施設第一課 木村 優佑(左)
関西支社 建設事業部 施設建設課 清水 蒼太(右)

スマートフォンとタッチパネルで予約・解錠



担当者の声

西イチグルメ決定戦2025～SA・PA肉万博～

西イチグルメ決定戦は回を重ねるごとに、各店舗さまが開発されるメニューのレベルがどんどん高くなってきており、今回も趣向を凝らしたメニューが多く、非常にレベルの高い大会になったと思います。各テナントさま、関係者の皆さまのご尽力によりお客さまにも好評で、開催期間中(2025年9月～2026年3月)の販売数が23万食となり、多くのお客さまに喜んでいただきました。また今後も西イチグルメ決定戦をはじめ、お客さまにもテナントさまにも喜んでいただけるような販促企画を実施してまいります。

西日本高速道路サービス・ホールディングス(株) 店舗営業部 店舗支援課 森田 祐輔

